

第2回研修会場ユラックス熱海の様子・・・参加者の動線及び使用する場所

昨年度の研修会は新型コロナウイルス対策として、以下の通りの感染予防対策を講じて開催しました。今年度の研修会も、できうる限り万全の対策を行い開催いたします。

① 玄関：検温・手指消毒を行う。

(スタッフを配置し、異常がある場合には会場外にて、別途対応する。)



アルコール消毒は左写真
☆の場所にあります

玄関にて施設の自動検温器（1か所）及び手指消毒（1か所）設置。
※一派利用者との混同を避けるため、検温場所を3階に3箇所消毒を追加で3か所設置し、確実な検温及び手指消毒を行う。

② 玄関ホール付近：正面に一般利用者（温泉・プール）券売機あり。交わらないようにする。



券売機

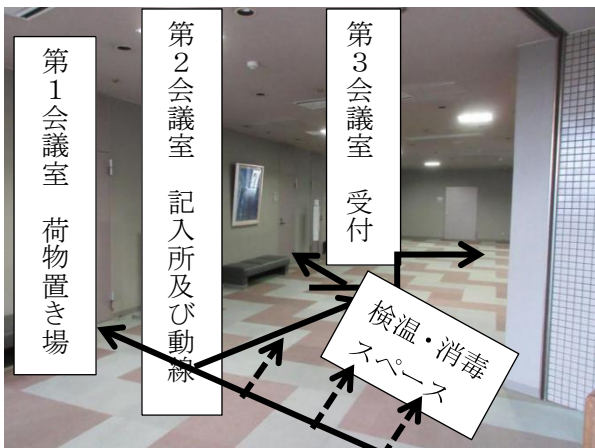


研修参加者は階段のみを利用して2階へ。(階段歩行が困難な方のみエレベーター使用) 階段には1.5m間隔でディスタンステープを設置。

③ 3階小会議室（1～4）付近：体調確認票記入場所及び受付場所

研修会当日、3階フロアを利用する団体は当協議会のみ。

記入場所を第1会議室に6か所、受付場所を第3会議室に2か所設置する。(常時喚起した状態) 第2会議室を体調不良者対応スペース及びスタッフ荷物置き場とし、廊下での密を防ぐ。

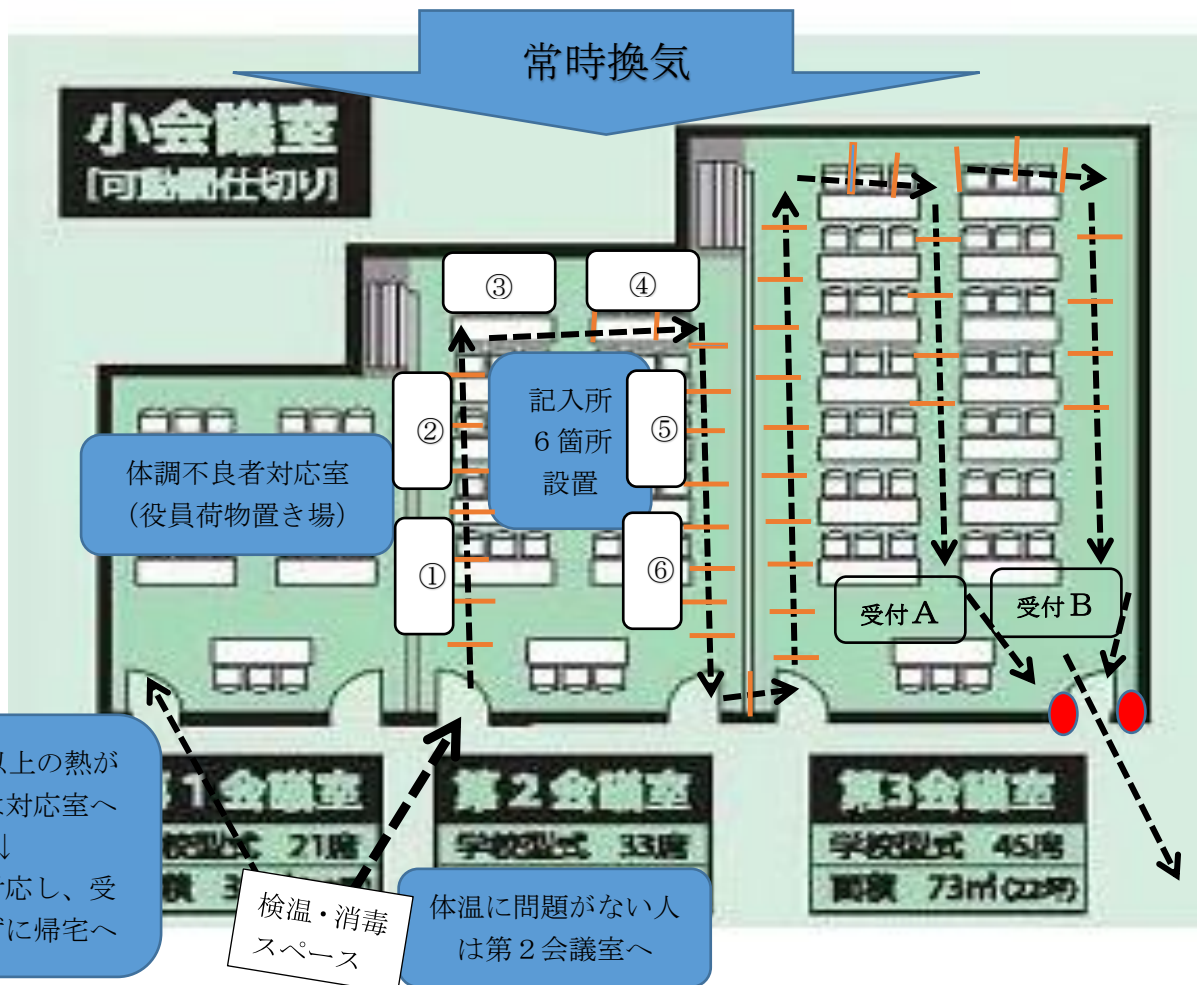


上記のように、検温・消毒スペースで検温を実施後、実線矢印のように第2会議室へ進む。動線を通りながら体調確認票を持参した参加者は第3会議室の受付まで進む。

持参していない方は、記入場所で記入し、記入後は、実線矢印の方向へ進み、受付を実施する。

受付時の人の動線

←ディスタンステープ



受付時の感染拡大防止対策

- ・動線をつつにして人が交わることを避ける。動線の距離を確保する。(40m以上)
- ・会議室は全室常時喚起しておく。
- ・動線には1.5mの間隔でディスタンステープを床に掲示。並んでいる際の密を回避する。
- ・受付の出口時で次亜塩素酸水(ウイルス消毒・殺菌用)の加湿器(●)を設置する。
- ・トイレの密を避けるため、1.5m間隔に並ばせるが、受付の待機者とトイレ待機者が交わらないように廊下のスペースを無人にする。
- ・その他(手袋・消毒液・使い捨て鉛筆・掲示物)等の対策を実施する。

※昨年度の全県研修会での受付の様子：受付を3か所設けていました。(今年度は形態変更)



④ 大会議室：研修会場。窓及び出入口扉は開放し、換気する。



座席は机の移動により、社会的距離も十分とれる広さがあります。

大会議室前の廊下付近⇒
出入口は3か所あります



⑤ トイレ：大会議室前にあります。向かって右側が男子用、左側が女子用です。



女子用個室トイレ7室



男子用個室3室・小用1つ空かしの3か所

